

平成23年度山形市コミュニティファンド

# 市民活動支援補助金公開プレゼンテーションが開催されます!

今年で7年目を迎える「山形市コミュニティファンド市民活動支援補助金」は、地域社会が抱える新たな課題解決への取り組みを行う主体として期待されている、市民活動団体の継続的、自発的な活動を促進するための仕組みです。

山形市において市民活動を行う団体が取り組む新規事業に対して30万円を上限として事業費が補助されます。応募団体は、7月23日(土)に行われる公開プレゼンテーションにおいて市民の中から選ばれた市民審査員に対して、事業提案のプレゼンテーションを行い、市民投票の結果にもとづいて、補助対象事業が決定されます。

## <公開プレゼンテーション開催内容>

- ◆日時：平成23年7月23日(土) 13時より 15時半頃まで
- ◆会場：山形市保健センター大会議室(霞城セントラル3階)



## 【市民審査員を募集しています】

現在、市民審査員として協力して下さる方を募集しております。

山形市内にお住まいの方や勤務地が山形市内の方であれば、ご参加いただけますので、ふるってご応募ください。

- ◆審査の内容 プレゼンテーションに参加する市民活動団体の事業説明と選考資料をご覧いただき、応援したい事業を5つ選び、投票します。
- ◆応募締切 7月1日(金)まで(郵送の場合当日消印有効)
- ◆定員 約100名
- ◆申込み：住所、氏名、年齢、電話番号を記入して頂き ①窓口②はがき③FAX④メールのいずれかの方法で山形市市民活動支援センターまでお申込み下さい。

詳しい情報はホームページをチェック!  
<http://www.yamagata-npo.jp/>

## センター何でも掲示板

### ○コミュニティビジネス関連講座

『参加者が集い、やる気を持ち寄る  
サークル・勉強会の立上げ&運営の技術  
「ふりかえりの場のデザインとファシリテーション」』

- 日時：7月1日(金) 午後6時~9時
- 内容  
参加者の学びを深め、やる気を高めるワークショップのプログラム作りとファシリテーションについて学びます。

『つながり作りから生まれる新しいビジネスの立ち上げ方  
「地域の人と資源を活かした事業を  
生み出す実践プロセスを学ぶ」』

- 日時：7月2日(土) 午前10時~午後5時
- 内容  
自身の事業・ビジネス・活動を成長させるために、どのような連携・協働を実現していけばよいか、ワークショップ形式で学びます。

<両講座共通>  
○ところ 山形市霞城セントラル23階高度情報会議室  
○参加費 1000円(資料代込)  
○講師 広石拓司氏(株式会社エンパブリック代表取締役)

「コミュニティビジネス入門講座」も開催予定!  
・8月28日(日) 13時30分~16時  
・9月11日(日) 13時30分~16時

### ○センター主催 IT 講座

『初心者でもわかるパワーポイント講座  
~実は簡単! ツボをおさえてラクラク資料作り~』

- 講座では、ポイントを絞ってパワーポイントを学び、簡単なプレゼン資料を作成できる状態を目指します。
- 日時：平成23年6月26日(日)  
7月3日(日)の全2回  
13:30~16:00
- 会場：山形市霞城セントラル23階高度情報会議室
- 講師：山形市市民活動支援センター IT担当スタッフ
- 定員：10名程度
- 参加費：無料
- 持ち物：パワーポイント2007か2010がインストールされた、ご自分のノートパソコンをお持ちください。
- 申込締切 6月23日(木)まで

### ○市民活動支援センターアンケートにご協力ください!

現在、センターに登録されている団体の皆さんにアンケートをお送りしております。お手数をおかけいたしますが、今後の運営のため、是非ご協力くださいますようお願い致します。



### 編集後記

東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。  
次回の発行は10月の予定です。今年度のセンターだよりは「顔の見える紙面づくり」を目指して発行していきます。ぜひご意見・ご感想をぜひお寄せください!(柴田)

山形市市民活動支援センターだより  
発行責任者：所長 齋藤和人  
編集：那須、柴田  
表紙イラスト：藤井



# 山形市市民活動支援センターだより

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル22・23階  
TEL: 023-647-2260 FAX: 023-647-2261  
E-mail: center@yamagata-npo.jp

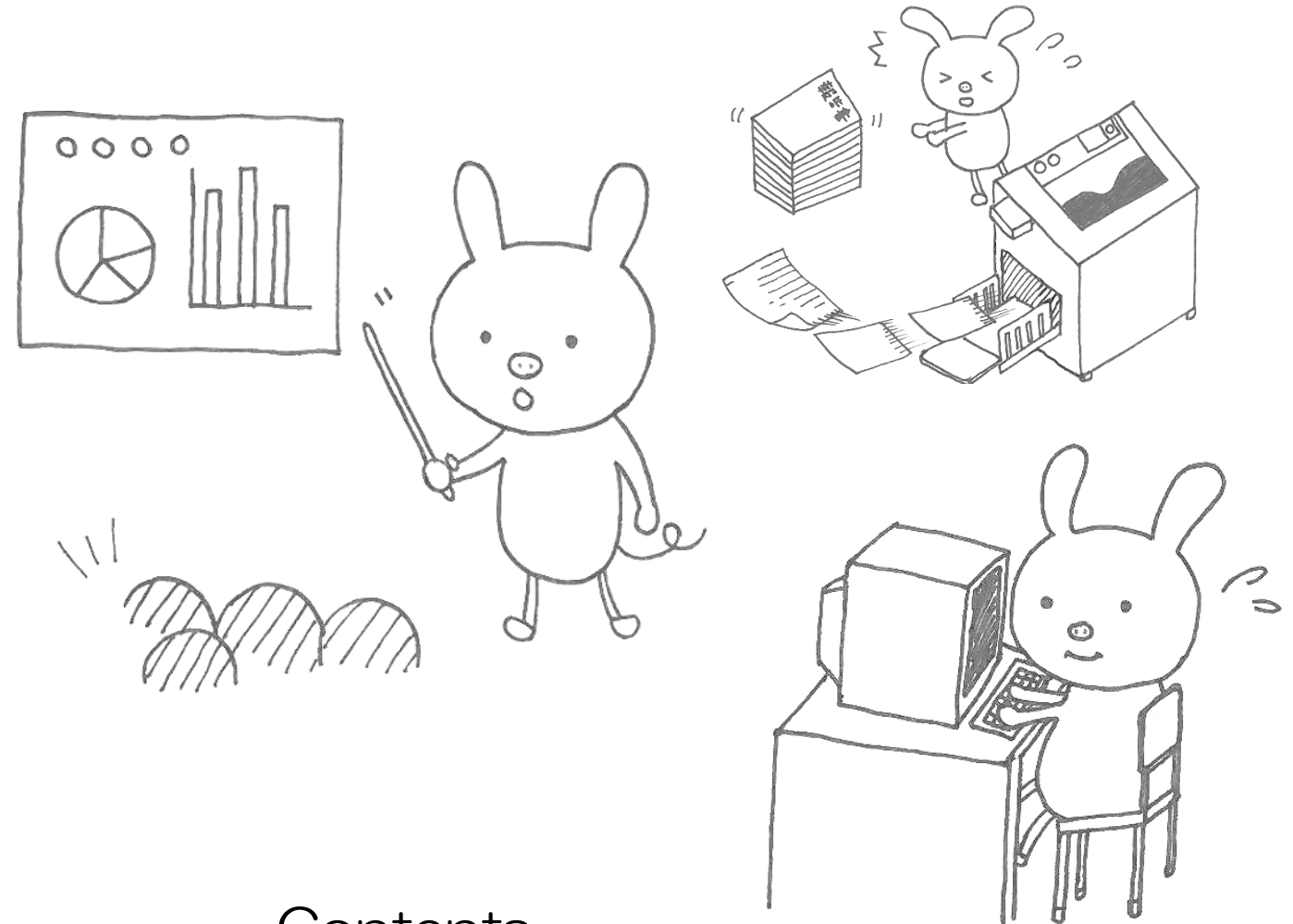
発行元 山形市市民活動支援センター  
発行日 2011年6月15日

## 特集

## 平成22年度 市民活動支援センターの一年

vol.7

- ・センター情報誌発刊によせて  
山形市市民活動支援センター 所長 齋藤和人
- ・平成22年度市民活動支援センター利用実績



## Contents

- センターブログ「スタッフのつぶやき」から
- センターホームページ  
「市民活動のご紹介」から PICK UP!
- センター何でも掲示板

山形市市民活動支援センター登録団体数(2011年6月現在) 291団体 団体の詳細は、<http://www.yamagata-npo.jp> をご覧ください。

# ◆市民活動支援センターの一年（平成22年度）◆

## センター情報誌発刊に寄せて

日頃大変お世話になっております。早いもので、私たちNPO法人アミルが山形市市民活動支援センターの指定管理者として運営を始め、すでに丸3年が過ぎました。がむしゃらに頑張ってきた私たちですが、今までの3年間で踏まえて、これからは地に足を付けたサポートをしようと心機一転今年度をスタートさせました。

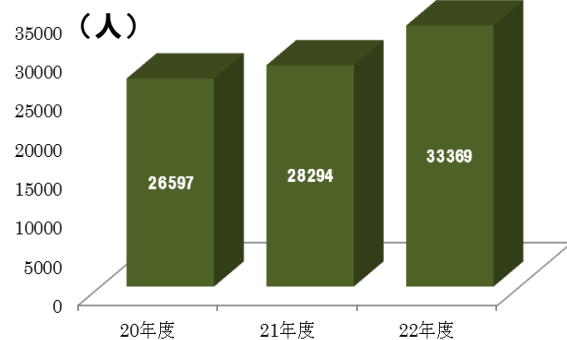
ところで、3月11日の東日本大震災後には多くの登録団体の皆さんや市民の皆さんが、さまざまな支援活動を展開されており、本当に頭がさがる思いです。阪神淡路大震災の時がまさに「ボランティア元年」と、位置づけられたように、今回の震災は「社会貢献元年」とでも後々言い伝えられるかも知れません。日本全国が一体となって、復興へ向けてそれぞれの活動を展開しているこの状況は、日本もまだまだ捨てたものじゃないぞ！という、気持ちを奮い起こさせてくれました。「幸せ」を見直すタイミングを与えられたのかも知れません。市民一人一人が自分出来ることを問いただした結果、今、社会貢献や市民活動への関心はとて高まっていることを実感しています。こんな時だからこそ、センターとしても一人でも多くの皆さんに積極的に市民活動に取り組む機会を提供できたら、と考えて今年度もいろいろな講座やサロンを開催していきます。また、市民のみなさんの一票で補助金を決定する、恒例の山形市コミュニティファンド市民活動支援補助金公開プレゼンテーションが今年も7月23日に開催されます。元氣な山形市を実感できるイベントです。皆さんも是非、市民審査員としてご参加ください。

山形市市民活動支援センターセンター長 齋藤和人

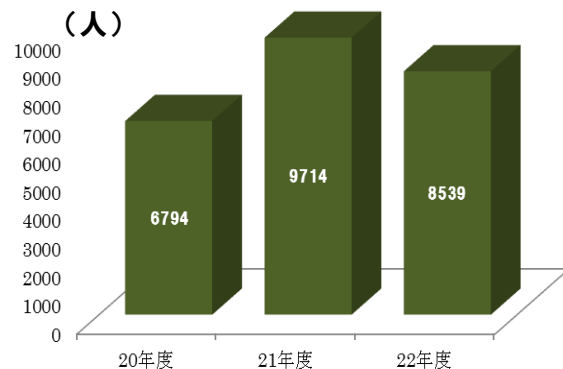
## 市民活動に関する【場の提供】～来館者数の推移～

来館者数は順調に増加していますが、会議室利用は逆に減少する結果となりました。22年夏季の酷暑や3月11日の東日本大震災の影響も大きいと思いますが、利用目的等についてもセンターの設置目的に適ったものかどうか、慎重に判断をしながら運営しています。また、相談についてはセンター機能の中核とも言える部分なので、今後も多くの相談に対応できるように、職員のスキルアップをさらに図っていきたいと考えています。

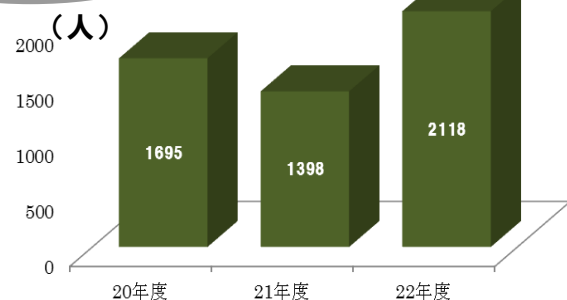
### 来館者全体



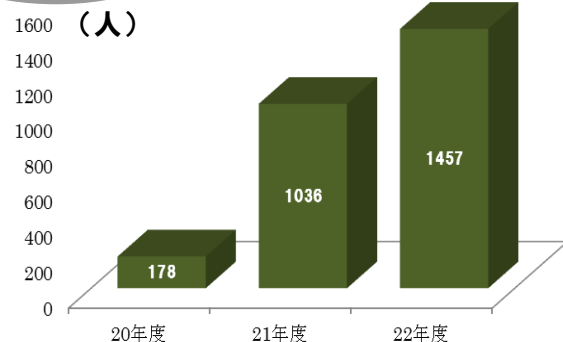
### 会議室などの利用



### OA機器の利用



### 相談での利用



## 市民活動に関する【学習機会の提供】

みなさんの日々の活動に必要と思われる、組織運営に欠かせないスキル等を身につける機会をできるだけ提供しようと、各種講座を実施しました。特に会計・税務講座では、「日商簿記3級」受験コースという、今までのNPO対象講座では例を見ない挑戦的な連続講座も企画しました。また、センター機能をセントラルビルを飛び出して出前する「センターキャラバン」も実施して、地域や学校でも市民活動に触れる機会を積極的に創りました。

各種講座

開催：34件 参加：267人

- NPOマネジメント講座
  - ※総務・税務相談会：5月、3月
  - ※日商簿記3級講座：10月～11月
  - ※総務・労務講座：1月～2月
  - ※総務・会計・税相談会：5月、3月

- コミュニティビジネス関係
  - ※チェンジメーカーの集い：6月
  - ※ワクワク勉強会：7月～10月
  - ※ビジネスモデル勉強会：11月
  - ※CB事業化相談会：12月

- パソコン関連講座
  - ※パワーポイント講座：6月
  - ※ワード初級講座：11月
  - ※パソコンお悩み相談会：2月～3月

### キャラバン・交流会

開催：11件 参加：237人

- ユース交流会：6月
- つぶやきホットサロン：4月
- センターキャラバン：8月～10月
- ボランティアトークサロン：1月
- ボランティア入門講座：2月
- 高校生などのチャレンジボランティア交流会：2月



平成22年度も登録団体の皆さんの様々な活動の様子を紹介しました。お忙しい中取材にご協力いただきありがとうございました！

### センターホームページ

「市民活動のご紹介」からPICK UP!



### 国際ソインタ山形ソインタクラブ

山形ソインタクラブでは、「女性の地位向上のための立法やプロジェクトを支援・支持していくこと」を目的として、女性が感じる問題点への支援などの地域奉仕活動を展開しています。平成23年3月、山大付属病院小児科病棟に長期入院している子どもたちに、おもちゃや絵本、DVDなどを寄贈しました。また、天童市の読み聞かせ団体「おはなしの会クレヨン」へチャリティーコンサートの収益金の一部を寄付しました。

「地域のために何かしたいと思っても、一人では限界がありますが、メンバーが集まれば大きな力になると実感しています。たくさんの人の笑顔を見たいという思いが活動の基本にあり、手作りの品を制作したり、寄贈する物品をメンバーで持ち寄り、メンバーでアイデアを出し合い、楽しみながら活動しています。今後は、地域のための奉仕活動とともに、全世界に会員を持つ国際的な組織ということを活かし、多くの女性に国際的な視点や考え方を知ってもらおう活動も広げていきたいです」と会長の松村さん、役員の方々が話してくださいました。

### 特定非営利活動法人 ハート・ルート・ドライブ

特定非営利活動法人ハート・ルート・ドライブは、一人では、外出困難な方々を対象に『交通（有償福祉運送）』と『移動（外出介助派遣）』を一体化したサポートをしています。

平成23年2月、ハート・ルート・ドライブの地域に根差した、様々な立場の人たちのための支援活動が認められ、24時間テレビ33「愛は地球を救う」より福祉車両が贈呈されました。

山形メディアタワーで行われた贈呈式に出席した宮林代表理事は「多くの皆さんの善意で購入した車両をいただき、本当にうれしく思うとともに、感謝します。私たちが障がいを持つ方や高齢者の方を支え、地域貢献していくことが募金してくださった方や社会への恩返しにつながると思います。安全に、有効に使いたいと思います」とお礼の言葉を述べました。車両の受贈、おめでとございました。障がいを持つ方・高齢者の方々、健康の方が隔てなく、手を取り合い共に暮らせる社会の実現のため、福祉車両を有効に使っていただければと思います。

これまで紹介した他の団体に皆さんの情報は下記URLでチェック！  
<http://www.yamagata-npo.jp/modules/d8/>

### スタッフのつぶやき ～スタッフブログより～

Microsoft NPODay 全体会合に参加しました  
(2010.12.08)

新聞のこと  
(2010.04.09)

参加して強く感じたのは、ありきたりかもしれませんが、「人と人のつながりは大切だ（できればネットではなくリアルなつながり）」ということです。どのNPOセンターの報告を聞いても、まずはいろいろな人を巻き込んで、いろいろな人とつながって、その結果として、様々な活動が生まれ、様々な新たな価値が生まれている事例がほとんどです。「あの人と一緒に何かやってみたいな」とか、「あの人を巻き込んだら面白そうだな」とか、そんな人を増やしていくことも、NPOの支援者として大切な視点なのではないかと思いました。今回この「Microsoft NPODay」を通して知り合うことができた全国のセンターの人たちとのつながりを大切に、今後も情報交換しながら、山形の公益活動が活性化するように頑張っていきたいと思っています。

先日、新しく入った方と「NPOと情報発信の必要性」について勉強会をしました。その中で「紙媒体による情報発信の重要性」についての話題もありました。私は、歳のせいもあるのでしょうが、深く読み込まなくてはならない情報をWebから読み取るのがとっても苦手。同じ活字なのですが、紙ベースだとなぜか集中できます。